



## 花巻市大迫 交流活性化センター

施工地／岩手県花巻市大迫町  
大迫第3地割161

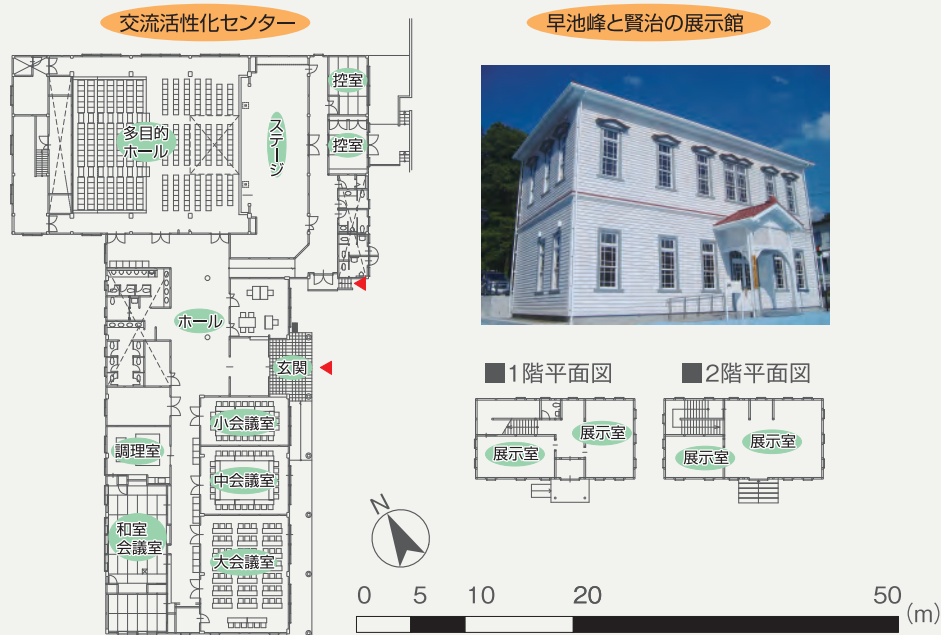
竣工年月／平成19年7月  
敷地面積／3,440.28㎡

- 交流活性化センター  
構造／木造1階建  
延床面積／1,175.69㎡
- 早池峰と賢治の展示館  
構造／木造2階建  
延床面積／211.98㎡

## 賑わいある地域の集いの場を創造

花巻市大迫町は、遠野街道の宿場町として発展し、歴史や文化が培われ、伝統・文化・芸能・産業そして自然に恵まれた宝の多い街です。その数ある魅力を引き出し、賑わいある街づくりの提案として、宝物との出会いや体験情報発信ができる場を創造致しました。全面道路に面した多目的イベント広場を中心に、地域住民と来訪者の交流を促す交流活性化センターと、旧稗貫郡役所を復元した施設を計画するにあたり、地域の街並との調和を図った和風建築で趣きを表現しつつ、ユニバーサルデザインをふんだんに取り入れ、施設を利用する全ての皆様にやさしい施設計画と致しました。

平面図 a plan



## 交流活性化センター

歴史文化の継承と、新たな文化を生み出す交流活性化センターとして、中央に玄関やエントランスホールなどの共用部を設置し、利用される皆様に分かり易い配置としました。また管理室をエントランスに隣接させ、来館者への対応や管理などの利便性にも配慮しました。研修室や会議室につきましては、30帖の和室を設置することにより幅広い活動の場を提供し、大中全会室を隣接させ、多様な利用に備えました。

大迫文化をアピールする多目的ホール空間は木質で暖かみを表現し、機能の面でも移動観覧席 140 席分の設置や、電動昇降の床セリ上がりステージの設置、バックヤードもステージと段差の無い計画とし、搬入出に配慮するなど充実した設備を計画致しました。



玄関ホール天井



固定ステージ・床セリ上がりステージ



移動観覧席



展示室 1



展示室 2

## 環境にもやさしい コストの削減を計画

施設計画において、重要なランニングコストの削減に考慮致しました。十分に日照を得られる配置設計で照明や冬期の暖房費などのコストを削減させ、風除室の設置や外断熱通気工法により高気密・高断熱化による空調負荷の低減を図りました。

改修、メンテナンスコストの削減についても、リサイクルを考慮した配管材料の選定や更新増設を考慮し大きめのパイプスペースを設置するなど、部位に応じたライフサイクルに配慮し、SI (スケルトン・インフィル) による長寿命建築を実現致しました。

## 早池峰と賢治の展示館 (復元稗貫郡役所)

展示空間となるこの施設は、宮沢賢治の童話『猫の事務所』のモデルにもなったとされる旧稗貫郡役所を復元するにあたり、現存する木材を可能な限り利用し、外部、内部とも細部にわたり当時の意匠を踏襲し復元致しました。

展示施設としての機能面でも、来館者の動線に配慮した施設中央への階段室の設置や外部スロープの設置、多目的便所の設置など、ユニバーサルデザインを多く取り入れ、利用される全ての皆様にやさしい施設づくりを目指しました。